

「健康づくり講演会」開催業務 委託業者選定企画提案プロポーザルについての質問に対する回答

令和8年4月22日までに受け付けた6件の質問について、以下のとおり回答します。

質問1

○過去の実施実績および改善点について

- ・過去の同種イベントにおいて、運営面や参加者の満足度向上という観点で、特筆すべき課題や、次年度に向けて改善が期待されている事項（あるいは特に注力してほしい点）があればご教示いただけますでしょうか。

回答1

過去の同講演会の実績から、

- ・講演内容が一過性のものに留まらず、参加者の行動変容につながる構成であること
 - ・一般県民が対象であるため、専門用語、内容の分かりやすさの向上
 - ・参加者の関心喚起および広報効果が十分見込める出演者であること
- 以上、3点の課題が挙げたことがあります。

質問2

○各種提出書類の代表者印について

- ・企画提案プロポーザル参加申込書（様式2）及び誓約書（様式3）における代表者印について、弊社の社内規定上、代表取締役社長ではなく、当該事業の責任者である部長の職印でも受領可能でしょうか。

回答2

貴社内規定の提出を条件に可とします。ただし、採択後、契約締結時には、会社の最終意思決定者（代表者）の押印が必須となります。

質問3

○集客およびアンケートの目標達成について

- (1) 目標人数 500 名に対し、過去の実施における「事前申込率」と「当日の実来場率」の傾向をご教示ください。
- (2) アンケート回収率 60%という目標を達成するため、過去に有効であった手法や、貴団が推奨するアプローチがあればご教示いただけますでしょうか。

回答3

- (1) 過去実績：定員 950 名に対し、当日キャンセルを考慮して 1,050 名の受付を行い、当日は 706 名の参加となりました。
 - (2) 本公募において貴社に提案いただきたい内容になります。
-

質問4

○手話通訳者の配置および動画収録について

・手話派遣団体にヒアリングを行ったところ、120 分の講演会では 3 名体制が必要であり、かつ記録動画に手話通訳者が映り込む場合は、人件費が割増になるとの回答を得ました。これに関し、以下 3 点を確認させてください。

- (1) 前回開催時の手話通訳者の配置人数は、何名体制でしたでしょうか。
- (2) 納品する記録動画において、手話通訳者が映り込まない画角での撮影は許容されますでしょうか。
- (3) 貴団が平素より連携されている、あるいは信頼を置かれている県内の手話通訳派遣団体をご紹介いただくことは可能でしょうか。

回答4

- (1) 3 名体制で実施しました
- (2) 納品する記録動画については、手話通訳者が映り込んでいなくても構いません
- (3) 連携先がないため、紹介不可となります

質問5

○保険加入の範囲について

仕様書に記載のある「講演会開催中のリスクに備える保険」について、貴団が必須とする補償範囲（対人賠償の最低金額設定など）があればご教示ください。

回答5

最低保障額の指定はなく、講演会の場所・内容によって保障内容も変わるかと思われるので、貴社提案内容を保険会社と相談の上、一般的なイベント開催における対人・対物補償を十分にカバーできる内容としてください。

質問6

○過去の実施において、集客に最も貢献した広報媒体や手法はどのようなものでしょうか。効果的であったメディアの傾向があればお教えください。

回答6

本公募において貴社に提案していただきたい内容になります。